



兵庫県立北摂三田高等学校 図書室
令和6年10月 第3号

長かった残暑もようやく落ち着き、秋らしくなりましたね。皆さん、体調はいかがですか？季節の変わり目は体調を崩しがちですが、無理をせず秋の夜長をゆっくり過ごしてください。

読書の秋、到来！新着本も増えています。今まで、手に取ったことのないジャンルにも挑戦してみませんか？

読書感想文☆丹有地区結果

夏休み課題として取り組んでもらった青少年全国読書感想文コンクールの中間審査が終了しました。

校内コンクール最優秀、優秀の3人が、丹有高校支部審査では優秀、優良となり、優秀賞の1作品が兵庫県コンクールの審査に進みました。

優秀賞

★1-6 木藤 ゆい さん「A REASON TO LIVE」

読んだ本：夢をかなえるゾウ4 ガネーシャと死神 水野敬也/著

優良賞

★1-2 小松 彩夏 さん「欲張りのコンフリクト」

読んだ本：優等生サバイバルー青春を生き抜く13の法則

ファン・ヨミ/作 キム・イネ/訳

優良賞

★2-6 大西 七煌さん「ザ・ボーイ・ライク・アップライトピアノ」

読んだ本：テレキャスタービーボーイ すりい/著

おめでとうございます!!

*優秀賞の楯は、1年間、図書室前廊下から見える展示棚に飾っています。



★新しく入った本(7～9月)★

No.	書名	著者名	出版社
1	生きのびるための事務	坂口恭平	マガジンハウス
2	赤と青のガウン	彬子女王	PHP 研究所
3	私たちはなぜ、学びつづけるのか？	池上彰	日本経済新聞出版
4	日本列島はすごい	伊藤孝	中央公論新社
5	銀河の片隅で科学夜話	全卓樹	朝日出版社
6	希望のゆくえ	寺地はるな	新潮社
7	成瀬は信じた道をいく	宮島未菜	新潮社
8	チェルノブイリの祈り1	スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ	白泉社
9	百年の孤独	G・ガルシア＝マルケス	新潮社
10	蜘蛛の糸・地獄変	芥川龍之介	KADOKAWA
11	リカバリー・カバヒコ	青山美智子	光文社
12	存在のすべてを	塩田武士	朝日新聞出版
13	トラペジウム	高山一実	KADOKAWA
14	水車小屋のネネ	津村記久子	毎日新聞出版
15	黒猫の小夜曲	知念実希人	光文社
16	春期限定いちごタルト事件	米澤穂信	創元社
17	夏期限定トロピカルパフェ事件	米澤穂信	創元社
18	秋期限定栗きんとん事件 上	米澤穂信	創元社
19	秋期限定栗きんとん事件 下	米澤穂信	創元社
20	冬期限定ボンボンショコラ事件	米澤穂信	創元社
21	ミッドナイト・ライブラリー	マット・ヘイグ	ハーバーコリンズ・ジャパン
22	題未定 安部公房初期短編集	安部公房	新潮社
23	月まで三キロ	伊予原新	新潮社
24	なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅香帆	集英社
25	僕に方程式を教えてください	高橋一雄ほか	集英社
26	それでも、日本人は「戦争」を選んだ	加藤陽子	新潮社
27	いつもの言葉を哲学する	古田徹也	朝日新聞出版
28	日本国紀 上	百田尚樹	ポプラ社
29	日本国紀 下	百田尚樹	幻冬舎
30	陸王	池井戸潤	集英社
31	チェルノブイリの祈り	スベトラナ・アクシエービッチ	岩波書店

No.	書 名	著者名	出版社
32	多数決を疑う	坂井豊貴	岩波書店
33	財政と民主主義	神野直彦	岩波書店
34	先生が足りない	氏岡真弓	岩波書店
35	文化財の未来図	村上隆	岩波書店
36	戦争は、	ジョゼ・ジョルジュジェ・レトリア文	岩波書店
37	生成 AI の核心	西田宗千佳	NHK 出版
38	「アート」を知ると「世界」が読める	山中俊之	幻冬舎
39	体験格差	今井悠介	講談社
40	バッタを倒すぜアフリカで	前野ウルド浩太郎	光文社
41	生き延びるために芸術は必要か	森村泰昌	光文社
42	未来倫理	戸谷洋志	集英社
43	ベーシックサービス	井出英策	小学館
44	君がここにいるということ	緒方高司	草思社
45	民主主義を疑ってみる	梅澤佑介	筑摩書房
46	経済学の思考軸	小塩隆士	筑摩書房
47	資本主義は私たちを幸せにしないのか	ナンシー・フレイザー	筑摩書房
48	ネットはなぜいつも揉めているのか	津田正太郎	筑摩書房
49	集団に流されず個人として生きるには	森達也	筑摩書房
50	「みんな違ってみんないい」のか？	山口裕之	筑摩書房
51	主権者を疑う	駒村圭吾	筑摩書房
52	脱炭素革命	郭四志	筑摩書房
53	16歳からのライフシフト	リンダ・グラッドン・アンドリュー・スコット	東洋経済新報社
54	医師と患者は対等である	岸見一郎	日経 BP
55	センスの哲学	千葉雅也	文藝春秋
56	リスクコミュニケーション	福田充	平凡社
57	それはわたしが外国人だから？	安田菜津紀	ヘウレーカ
58	問うとはどういうことか	梶谷真司	大和書房
59	IT 用語図鑑278	草野俊彦	SB クリエイティブ
60	「何回説明しても伝わらない」はなぜおこるのか？	今井むつみ	日経 BP
61	余命10年	小坂流加	文芸社
62	小さいうち	中島京子	文藝春秋

上記の本は育友会より購入していただきました

読書感想画に挑戦！！

読書感想画とは？

本を読んで感じたこと、考えたこと、心に浮かんだイメージなどを、自分の心の中で組み立て、絵というかたちで表現するものです。

読書の感動を絵画で表現してみませんか？

●第36回読書感想画兵庫県コンクール実施要項 ～読んだ感想を 絵に描こう～

主催：兵庫県図書館協議会・毎日新聞社



対象図書

自由読書・・・自由に選んだ図書の感想画

指定読書・・・主催者の指定した図書の感想画

<指定読書>

・夜空にひらく いとうみく 著 アリス館

・リラの花咲くけものみち 藤岡陽子 著 光文社

・死の森の犬たち アンソニー・マゴー・ワン 作 尾崎愛子 訳 岩波書店

・レッドリスト・プラネット 野生生物を守り、地球を救うために アンナ・クレイボーン 作 大山泉 訳 評論社

・深海ロボット、南極へ行く 極地探査に挑んだ工学者の700日 後藤慎平 著 太郎次郎エディタス

用紙・画材

用紙・・・画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いずれでもよい（ワク貼りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可）

絵具・・・クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可とする

寸法：36cm×25cm以上で、55cm×40cm以下の大きさとする

*八つ切り（38cm×27cm） 四つ切（54cm×38cm）

*四つ切り未満の大きさのものは、四つ切り画用紙の中央に作品を貼付して提出する

注意事項

未発表の作品であること

作品は丸めず、平らにして提出すること

応募作品の著作権・出版権は主催者に帰属し、応募作品は返却しない

作品提出

昼休み、放課後の開室時に図書室へ提出してください

校内メ切 令和6年12月16日（月）放課後まで

ぜひ応募してください！お待ちしております！！

図書室からのお知らせ

□「読書の秋」特別企画□

その①

読書の秋、到来！

皆さんに、もっと図書室を利用してもらおうということで、プチイベントを実施します。下記期間中に最も本を借りてくれた人には、ちょっぴりいいことがあるかもしれません。何冊借りてくれるのか、楽しみです。

この機会に、まだ図書室を利用したことのない1年生も、本を借りたことのない人も、ぜひ図書室に足を運んでください。お待ちしております。

期間：令和6年10月22日(火)～令和6年11月27日(水)



その②

みなさん、10月31日は、何の日か？ご存じですよ？昨今、日本でもずいぶんメジャーになり、仮装して、家々を回った経験のある人もいることでしょう。

その日にちなみ、定番の言葉をカウンターで伝えてくれた人には、お返しをします。ぜひ、あの言葉を用意して、図書室に本を借りに来てください。当日の開室時間限定です！



※お願い

前期から本を借りたままになっている人は、返却をお願いします。引き続き探究等で利用する場合も一旦、返却をして貸出延長の手続きをしてください。